企業 / 事業所名	住友生命保険相互会社 京都支社				
所在地	〒600-8492　京都市下京区四条通室町角 住友生命ビル 5F				
業種	生命保険業				
従業員（常勤）	808 人（808 人）				
認証歴 / 受賞歴	平成 30 年度～令和 4 年度　／　令和 3 年度優秀賞				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	住友生命保険相互会社 京都支社（令和 4 年度）				
がん検診受診状況	**肺がん**	**大腸がん**	**胃がん**	**子宮頸がん**	**乳がん**
	-	-	-	-	-
健康づくりのとりくみ	**組織的な運営** 次の 3 つを軸に各種取組みを実施。 1.　京都府との地域活性化包括連携協定（健康増進に関する連携） 2.　住友生命グループ健康経営宣言 3.　健康経営 ＜地域活性化包括連携協定＞ ● 健康増進に関すること健康経営を通じた労働者の健康、心疾患など生活習慣病予防、若い世代へのがん早期発見などに関する情報のご提供などの啓発活動を京都府の事業主様をはじめとする府民のみなさまに行っています。 ＜健康管理＞ ● 定期健康診断、2 次検診の受診勧奨ならびに健康障害防止のための産業医面接制度策定。 ● 健康管理推進委員会の設置。産業医、所属長、衛生管理者による月 1 回の情報交換会議、時節に応じた健康管理への喚起、労災未然防止に向けての共有を図り必要に応じて全職員への注意喚起を実施。 ● メンタルヘルス未然防止の観点より全員が受検できる環境づくり。産業医面接指導体制。 ＜学習編＞ ● 日本健康マスター検定、メンタルヘルスマネジメント、ジェロントロジー（老年応用学）等、知識向上を目指して各種検定（資格更新）受験を勧奨。 ＜実践編＞ ● 2017 年 6 月には一日 1 万歩を目安にウォーキングキャンペーン「みんなで歩活（あるかつ）」を開始し全社でスニーカー通勤を推奨。 以来 5 年以上にわたり毎年春秋に本社、全国の支社支部がチームを組み 1 か月の間アプリで歩数を共有。				

	京都支社では参加メンバーの歩数を全員で共有。上位者の歩数に適度な刺激を受け楽しみながら取り組んでいる。 現在では日常生活に歩くことが根付き健康増進が図られている。
	定期的な普及啓発活動 健康経営優良法人ホワイト５００　２０２２年度認定
各種団体との連携	＜京都府との地域活性化包括連携協定による協働＞ ● 2019 年 7 月 第一回ヘルス博イベントチラシ配架。 オープニングに京都支社職員約 20 名が会場に入り健康活動に関心を寄せ日々の活動に反映。 ● 2020 年 5 月 コロナ リーフレット配架、お客さまへの注意喚起を行う。 ● 2020 年 4 月　がん検診推進リーフレット配架。 ● 2021 年 1 月　マンガで親しむ子宮頸がん検診冊子配架、啓発活動推進。 ● 2021 年 5 月　京都市がん検診ガイド配架。 ● 2021 年 6 月　スポーツ活動推奨。ワールドマスターズゲームズ 2021 関西大会に賛同。（大会はその後、延期が決定） ● 2021 年 12 月 下京警察署から自転車事故未然防止実技講習を受講。知識向上により事故を未然に防ぎ健康を損ねない体制づくり。 ● 2021 年 12 月　京都府のみなさまの健康増進に向けて健康情報チラシ配架 ● 2022 年 1 月　ヘルス博 PR ● 2022 年 4 月　京都府がん総合相談窓口開設チラシ PR 配架 ● 2022 年 6 月　城陽市久御山町がん個別検診チラシ PR 配架 ● 2022 年 6 月　世界禁煙デー啓発チラシ PR 配架 ● 2022 年 9 月　認知症への理解啓発チラシ PR 配架 ● 2022 年 9 月　世界アルツハイマーデーに寄せて PR 配架 ● 2022 年 10 月 ピンクリボン月間乳がん啓発チラシ PR 配架 ● 2022 年 11 月 全国車いす駅伝協賛 等に取組んでいる。 ● 厚生労働省の健康増進ポスター、飲酒、喫煙、食生活改善等全種類を支社内に掲示し啓発。
退職前・退職時の健康づくり指導	（事業申請なし）
健康づくり担当者の設置	● 定期健康診断実務、受診率向上取組み ● 健康マスター検定勧奨 ● ジェロントロジー検定勧奨 ● 歩活
受動喫煙対策	健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。
違反規定	過去 5 年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。

ホームページ	https://www.sumitomolife.co.jp/
メッセージ(R4)	これまで生命保険は「死亡」「病気」「老い」といった人生のリスクに備えることがおもな役割でした。 しかし、人生 100 年時代となる現代では、いかに「生きる」か、しかも健康でいきいきとした人生を送ることへの関心が非常に高まっています。 こうした価値観の変化は住友生命に課せられた役割の大きな変化につながってきます。リスクをヘッジするだけでなく、身体的、精神的、社会的、経済的に満たされた「Well-being」（ウェルビーイング=よりよく生きる）な人生の実現に寄与しなければならないと考え導入したのが健康増進プログラムをプラスした保険、“住友生命「Vitality」”です。 健康診断の受診や日々の運動など、加入者の健康への取り組みを評価して、保険料の割引や特典（リワード）が受けられる仕組みの保険です（＊1）。 今後も私たち職員自らが健康づくりの動きを日々継続実践し日本中のお客さまのウェルビーイングに貢献できるよう様々な取り組みを進めてまいります。 2022 年 12 月、第４回 日本サービス大賞（＊2）において“住友生命「Vitality」”が「優秀賞」「審査員特別賞」をW受賞いたしました。生命保険会社としては初の受賞となります。 住友生命保険相互会社 京都支社 マーケット開発部 今村 久美子 （＊1）保険料の変動（割引・割増）や特典の利用（利用料を含む）等については、ご検討時に詳細をご確認ください。 （＊2）日本サービス大賞 日本サービス大賞とは、革新的で優れたサービスを賞する日本最高峰の表彰制度です。